

■街なみ環境整備事業

【土木費】(継続) 7,370万円
(建設部 都市計画・建築住宅課)

久美浜一区の一部地域で、伝統的な街なみの保全と生活基盤の整備を行い、ゆとりとうるおいのある住宅地づくりを行います。

昨年度に実施した市道仲町引土線の美装化に続き、今年度は仲田飯田線を含む5路線の美装化工事に取り組みます。

(平成16年度～平成25年度)



昨年度実施した
道路の美装化

■市営住宅松岡団地の建替

【土木費】(継続) 3,650万円
(建設部 都市計画・建築住宅課)

平成16年度から網野町下岡地区で行っている市営住宅松岡団地の整備事業は、今年度で4年目を迎えます。

すでに完成した住宅20戸は、現在すべて入居いただき、また、地域のかたにも利用していただける集会所も完成しました。

今年度は、昨年度に引き続き、団地内の道路整備を行うほか、地域のみなさんからの要望が強かった団地内の通り抜け道路の整備に向けて用地確保に着手する予定です。

(平成16年度～平成20年度)



完成した
松岡団地集会所

5 地域交通の確保

駅を利用されるかたの利便性の向上に努めます

■網野駅バス停留所の整備

【総務費】(新規) 100万円
(生活環境部 市民課)

公共交通機関を利用されるかたの利便性の向上のため、乗り継ぎ情報や観光情報などを提供できる情報発信型のバス停留所を網野駅に整備します。



網野駅前バス停留所を整備します

■甲山駅プラットホーム待合室の整備

【総務費】(新規) 113万円
(生活環境部 市民課)

年間約6万人のかたが利用している甲山駅のプラットホームにある待合所は、現在、吹きさらしの状態となっています。

列車を利用される高校生などから、冬場の列車待合時間が寒くて困るという声が多かったため、待合所に壁を取り付けるなどして「待合室」として整備します。



現在の甲山駅プラットホーム待合所

市内の除雪力向上に努めます

■自治会への除雪機械の貸与

【土木費】(拡大) 1,520万円
(建設部 管理課)

平成17年度から、大型除雪機械での作業ができない狭小な市道の除雪や未除雪区間の解消を図るため、小型除雪機械を自治会に貸与しています。

今年度は、新たに8台(乗用型4台、歩行型4台)の小型除雪機械を購入し、自治会への貸与を行います。

冬期路線の安心・安全を確保するとともに、通学路の除雪や高齢者世帯の除雪にも活用することができるなど、市民のみなさんとの協働によるきめの細かい除雪に役立ちます。



昨年度購入した
小型除雪機

6 上下水道の整備

水質を保全し、快適な生活環境を実現します

■公共下水道事業特別会計

(継続) 34億6,000万円
(上下水道部 下水道課)

市内に流れる河川や海などの水質を保全し、豊かな自然環境を守り、快適で衛生的な生活環境をつくるために下水道の整備に取り組みます。

○公共下水道の整備

峰山・大宮浄化センターの増設、管きよの布設(峰山地域) 2億4,450万円

網野浄化センターの建設、管きよの布設(網野地域) 10億2,100万円

○特定環境保全公共下水道の整備

管きよの布設(大宮地域、丹後地域) 3億3,750万円

橘浄化センターの増設、管きよの布設(網野地域) 3億6,500万円

第5汚水中継ポンプ場の建設、管きよの布設(久美浜地域) 2億2,150万円



供用開始した
甲山ポンプ場(久美浜)

■集落排水事業特別会計

(継続) 4億1,500万円
(上下水道部 下水道課)

農業集落排水事業は、農村部における生活雑排水や、し尿を小規模に集めて処理を行い、きれいに浄化した水を農業用水路や河川に戻すための事業です。

久美浜町内の7つの集落の農業集落排水施設を整備します。(平成18年度～平成23年度)

○佐濃南地区農業集落排水資源循環統合補助事業 6,660万円

今年度は、小桑地区と佐野甲地区で管きよ布設工事を実施します。

安心できる水供給のために

■簡易水道事業特別会計

(継続) 11億2,900万円
(上下水道部 水道課)

○宇川簡易水道の統合(丹後町)継続 1億3,332万円

隣接する小規模簡易水道を統合して老朽施設を改善することにより、水の安定供給

給を図ります。(平成16年度～平成20年度)
○弥栄町中央簡易水道和田野浄水場の水源整備(弥栄町)新規 1億3,103万円

和田野浄水場の新水源などを整備します。(平成19年度～平成20年度)

○久住簡易水道浄水場の改良(大宮町)新規 2,420万円

不安定な状態になっている浄水場および配水池の設備機器を交換します。

○佐濃・田村簡易水道の水源確保(久美浜町)新規 5,100万円

各水源からの取水量が減少し、夏場の安定した給水が厳しいため、新水源の調査を実施します。

■水道事業会計

(継続) 15億270万円
(上下水道部 水道課)

○小浜浄水場の改良(網野町)新規 4億4,950万円

老朽化が著しい小浜浄水場の全面的な改良を行います。最新の設備機器類を導入し、浄水処理能力の向上と安定供給をめざします。(平成19年度～平成21年度)



改修予定の
小浜浄水場

○荒木野浄水場の改良(丹後町)新規 1,197万円

老朽化が著しい荒木野浄水場の改良を行います。今年度は実施設計を行い、平成20年度から工事に着手する予定です。

○菅浄水場の改良(峰山町)新規 1,000万円

取水井戸の揚水管およびポンプを交換して取水の安定を図ります。

○新工業団地への配水管の布設など(大宮町)新規 8,300万円

森本地区で造成が予定されている新工業団地に配水するため、新水源の整備と送水管の布設などを行います。

水道事業は、給水人口により上水道と簡易水道にわけられています。上水道は給水人口5,001人以上で、簡易水道は101人以上5,000人以下となっています。